第72回薬剤師実践塾　研修会報告

日　　時	2026年11月3日(火・祝)　10:00～12:30
場　　所	神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター
テーマ	MCIの早期発見、早期介入をするために ～多職種連携を踏まえて薬剤師ができること～
講　　師	脳神経内科みやもとクリニック 院長　　宮本 将和　先生 特定非営利活動法人エナガの会 （本学と連携している神戸市垂水区の地域包括ケアシステムにおける多職種連携を推進する団体）
受講者数	13名（学生1名含む）
認定単位	1.5単位

講　師
脳神経内科みやもとクリニック
院長　　**宮本 将和　先生**





特定非営利活動法人
エナガの会
山本 哲也　先生

特定非営利活動法人エナガの会のご協力のもと、脳神経内科みやもとクリニック(神戸市東灘区)の宮本将和先生をお迎えし、MCIの早期発見・対応のポイントをわかりやすく解説していただきました。

【研修風景】

前半は2階セミナールーム、
後半は1階コミュニティルームに
会場を移して講義が行われました。









終了前には3～4名のグループに
分かれて、業務での経験談などを
共有しました。

アンケート（抜粋）

◆認知機能の低下を加齢や認知症と決めつけず、薬剤の影響や生活背景にも目を向け、早期発見と適切な支援につなげることの重要性を学びました。

◆MCIについて分かりやすく教えて頂きありがとうございました。

◆周りの人が気付いてつなげられたら良いですが、まだハードルがあるのかナと思いました。

◆ためになることであったと思う。
小さなことの寄せ集めで気づけるのかなと思いました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University

神戸薬科大学
エクステンションセンター